

令和3年7月17日

加盟校各位

(一社) 日本学生氷上競技連盟
会長 福田 弥夫

夏期休暇期間中の活動について

平素は当連盟の活動にご協力賜りまして厚く御礼申し上げます。

夏期休暇期間入りを控え、各大学においては合宿等の準備に入っていることと推察申し上げます。新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、首都圏では4度目の緊急事態宣言が出されるなど、予断を許さない状況にありますが、各大学において新型コロナ対策のガイドライン等を設定して練習及び試合に対応していると理解しております。

第93回日本学生氷上競技選手権大会は、残念ながら新型コロナウイルス感染症の感染拡大のために、中止のやむなきに至りましたが、第94回大会は新型コロナウイルス感染症に対する万全の態勢で臨むべく、開催予定地の帯広市と準備を進めております。

ご承知の通り、変異株等の出現により、若年者への感染が拡大しておりますが、夏期休暇期間中の合宿等の実施に際しては、以下の点に十分に配慮していただきますようお願いいたします。

- 1) 毎日の体温測定などの健康管理を徹底すること
- 2) 各大学及び日本スケート連盟または日本アイスホッケー連盟の新型コロナウイルス感染症対応のガイドラインを厳守すること
- 3) 合宿地において、新型コロナウイルスの感染拡大を引き起こすような多人数による行動等は慎み、現地の感情に十分配慮すること
- 4) 合宿地の行政機関の意向を十分に理解し、現地のガイドラインを厳守すること

なお当連盟としては、インカレの開催等への影響も十分に考えられるところから、合宿地等の地域医療に対する影響にかんがみ、現地入り前にPCR検査等を実施し、陰性の確認をしてから現地へ入ることが望ましいと考えますので、この点についての特段のご配慮をお願いいたします。

以上